

## 【政治】

### 29 日：大連市、中国共産党成立 95 周年を祝う記念大会を開催

29 日、大連市は中国共産党成立 95 周年を祝う記念大会を開催し、結党 95 周年を祝うとともに、優秀な共産党員らを表彰した。唐軍大連市党委書記、肖盛峰大連市長らが同大会に出席した。  
(30 日付大連日報 1 面)

### 大連市、市内の中国共産党員総数を 54.06 万人と発表

最新の党内統計データによれば、2015 年末時点における大連市の中国共産党員総数は前年比 0.5%増の 54.06 万人であることが分かった。(1 日付大連日報 1 面)

### 30 日：第 15 期大連市政府第 53 回常務会議開催

30 日、肖盛峰大連市長の主宰により、第 15 期大連市政府第 53 回常務会議が開催された。会議では、「大連市政府による行政職権事項の取消・調整に関する決定」、「大連市政府によるイノベーション重点分野投融資メカニズム・社会投資奨励に関する実施意見」等の議案が審議・採択された。  
(1 日付半島晨报 A11 面)

### 1 日：中国共産党成立 95 周年祝賀大会開催、大連市の各機関が実況中継を視聴

1 日、中国共産党成立 95 周年祝賀大会が北京で開催され、習近平総書記が重要講話を行った。大連市党委、市人代、市政府などの各機関はそれぞれ同大会の実況中継を視聴し、習近平総書記の重要講話について学習した。(4 日付大連日報 1 面)

### 4 日：大連市党委常務委員拡大会議開催（「七一」重要講話の学習など）

4 日、唐軍大連市党委書記の主宰により、大連市党委常務委員会議が開催された。会議は中国共産党成立 95 周年祝賀大会における習近平総書記の重要講話（「七一」重要講話）の精神を学習した。  
(5 日付半島晨报 A12 面)

また、会議は李希・遼寧省党委書記が大連市で調査研究活動を実施した際に行った講話の精神について学習を行った。(5 日付半島晨报 A12 面)

さらに、会議は市公安局党委の業務報告を聴取し、大連の治安強化工作について検討し、指示を行った。(6 日付半島晨报 A12 面)

### 5 日：唐軍書記、旅順口区を訪れ調査研究活動を実施

5 日、唐軍大連市党委書記は旅順口区を訪れ調査研究を行い、旅順口区の歴史・文化資源を十分に発掘し、よく利用し、有力な措置を採り、旅順口区のサービス産業に勢いをつけ、大きく発展させる必要がある旨述べた。(6 日付半島晨报 A12 面)

## 【経済】

### **29日：2016年海外留学者創業ウイーク開幕**

29日、2016年海外留学者創業ウイークが大連世界博覧広場で開幕した。開幕式には、中央対外連絡部の元副部長である馬文普・中国留学人材発展基金会理事長が出席。唐軍大連市党委書記が歓迎の挨拶をした。このほか人社部の長湯涛副部長、遼寧省の賀旻副省长、肖盛峰大連市長等も出席した。（同開幕式には、世界各地の400人を超える留学生のほか、全国25の省市政府機構、研究機関、教育機関、創業投資機構、企業の関係者など1,000人を超える来賓が開幕式に出席した。）

（30日付大連日報1面）

### **29日：2016年「市長杯」大連工業デザイン大会表彰式開催**

29日、2016年「市長杯」大連工業デザイン大会の表彰式が世界博覧広場で開催され、肖盛峰大連市長が出席し、受賞者らに対する表彰を行った。（30日付大連日報1面）

### **30日：2016年海外留学者創業ウイーク閉幕**

30日、2日間の日程で行われた2016年海外留学者創業ウイークが閉幕した。市内外から約250社の企業が参加し、合計3,000人余りの人材募集を行った。開催期間中、378人の帰国留学生在が120社近い企業との間で雇用の意向を確認し、合計168のプロジェクトが締結された。

（1日付半島晨报A10面）

### **30日：李希・遼寧省党委書記、大連にてインテルのクルーク副総裁と会見**

30日、李希・遼寧省党委書記は大連においてインテル社のロバート・クルーク（Robert B. Crooke）高級副総裁と会見した。同社は金普新区における非揮発性メモリーチップ製造プロジェクトに55億米ドルを投資する予定で、同プロジェクトは中国における同社最大の投資プロジェクトとなっている。唐軍大連市党委書記、肖盛峰大連市長らが会見に同席した。（2日付大連日報1面）

### **30日～1日：李希・遼寧省党委書記、大連を訪れ調査研究活動を実施**

30日～1日、李希・遼寧省党委書記は大連を訪れ、「中共中央・国務院による東北地区等旧工業基地の全面的振興に関する若干の意見」等の政策を着実に実行することをテーマとする調査研究活動を実施した。同書記は大連金普新区の大連機床（工作機械）集团公司などを訪問し、座談会を開催した。唐軍大連市党委書記、遼寧省党委の吳漢聖秘書長、肖盛峰大連市長らが調査研究に同行した。（2日付大連日報1面）

### **5日：第11回東アジア経済交流推進機構環境分会開催**

5日、東アジア経済交流推進機構による第11回環境分会が大連市にて開催され、日中韓の11都市（大連、天津、青島、煙台、北九州、福岡、下関、熊本、仁川、釜山、蔚山）の観光保護行政、産業分野関係者ら約100人が参加した。同会議では土壌汚染対策をテーマに、環黄海地区の共同環境改善策などについて話し合った。（同分会は環黄海地区経済圏、11都市間の環境保護政策及び技術交流の促進のために2004年に成立。成立以来毎年持ち回りで環境分会を開催しており、2017年は釜山で第12回環境分会が開催される予定。）（6日付大連日報2面）

## 【社会・文化】

### 30日：「アオザメ」機動隊、新たに11の支隊を設立

30日、「地下鉄アオザメ」、「駅北アオザメ」、「二十里堡アオザメ」、「高速アオザメ」、「前革アオザメ」など、11のアオザメ機動部隊の支隊が新たに設立され、大連市の治安維持ネットワークは更に高いレベルに到達した。(3日付大連日報3面)

### 2日：「生活の質」主観満足度ランキング発表、大連市は全国第7位にランクイン

2日、中国経済実験研究院が発表した2016年中国「生活の質」主観満足度ランキングによれば、大連市は寧波、杭州、昆明、南寧、重慶、成都に次いで全国第7位にランクインした。当該ランキングは、国内35の都市を対象に行った電話調査の統計に基づいて作成されたもの。

(4日付新商報A04面)

## 【日本関連報道】

### 29日：大連市、金沢市と友好交流協議書を締結

大連市と金沢市の友好都市関係が結ばれて、今年で10周年を迎える。山野之義金沢市長を団長とし、福田太郎同市議会議員、石川県日中友好協会の古賀克己名誉会長を主要団員とする金沢市代表団が来連し、29日に肖盛峰大連市長と会見を行った。双方は「友好交流を更に発展させることに関する協議書」に署名し、スポーツ交流推進協議書の交換を行った。(30日付大連日報1面)

### 29日：里景瑞市人代主任、日本の金沢市議会代表団と会見

大連市と金沢市の友好都市関係が結ばれて、今年で10周年を迎える。福田太郎金沢市議会議員を団長とする金沢市議会代表団が来連し、29日、里景瑞大連市人代常務委員会主任と会見した。

(30日付大連日報1面)

### 7月2日：ペーパークラフト作家「Shin Tanaka」の作品展、恒隆広場でスタート

7月2日、日本のペーパークラフト作家「Shin Tanaka」の作品展が恒隆広場でスタートした。17日には「Shin Tanaka」との交流会が開催される予定で、展示は8月2日まで行われる。

(1日付半島晨报A24面)

### 5日：肖盛峰市長、富士電機株式会社の北澤通宏社長と会見

5日、肖盛峰大連市長は富士電機株式会社の北澤通宏社長一行と会見を行った。2003年、同社は、大連市の冰山集団と自動販売機を製造する合弁企業を設立した。業務量の拡大に伴い、双方は大連双D港産業園区に世界最高水準のスマート自動販売機製造工場を建設することを決定している。

(6日付半島晨报A12面)

(注) 6月30日～7月6日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。